ごあいさつ

会員並びにお取引先の皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご支援・ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

また新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、2022 年度の金融経済環境は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の緩和等によって経済社会活動の正常化が進み、個人消費の持ち直しをはじめ景気は穏やかな回復基調で推移しましたが、ロシアのウクライナ侵攻の長期化による資源・エネルギー価格の高騰に加え、世界的なインフレの進行抑制に対する欧米諸国での政策金利の引き上げに伴う大幅な為替変動等、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当金庫はお客さまとのふれあいを大切にし、地域社会への貢献を第一とした地域密着型金融を進めて参りました。地域の皆さまが抱えるお悩みに耳を傾け、課題解決に全力で取り組んできた結果、2022 年度の業績は本誌の通りとなりました。

2023 年度につきましてもコロナ禍がもたらした健康への脅威や少子・高齢化への対応、そして急速に進展する社会のデジタル化や脱炭素社会の実現に向けた取り組みは産業構造や社会経済に変革をもたらしますが、当金庫は『不易流行』を基軸に、めまぐるしく常識が移り変わる現代社会において不変を柱に地域との共存共栄を図り、皆さまの課題解決に貢献し、共に未来を作る力強い金融機関を目指して進んで参ります。

また、当金庫は 2022 年 4 月の創立 101 周年にあたり、新長期経営計画『地域 No.1 金融機関』をスタートしました。地域と共に明るい未来へ向かうため、2 つの基本テーマ「顧客満足 No.1」「職員満足 No.1」を掲げ、事業者の皆さまへの資金繰り支援とあわせて、本業支援やコンサルティング機能を発揮し地域の発展に貢献して参ります。

これからも地域に必要とされる金融機関であり続けるため、引き続き「ふれあいを大切に」をモットーに、役職員一同尽力して参る所存でございます。

何卒、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げご挨拶と致します。

2023 年 7 月

理事長　大場信綱

当金庫は2021年4月12日に創立100周年を迎えました

当金庫は昨年、新たに長期計画『地域 No.1 金融機関』を策定しました。これからも地域の皆さまに寄り添い、役職員一同団結して取り組んでまいります。

オリジナルロゴは、「これからも笑顔でともに街づくりを」という思いを込めて、コーポレートキャラクターであるチューリップと地域の街並みをあしらい作成いたしました。「100」の部分と「ANNIVERSARY」で笑顔を表しています。